

適用規格						
定 格	使用温度範囲 	-40℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲		40% ～ 70%（注3）	
	適合コネクタ	DF59-2S-2V(**)	電 流		3 A	
			電 圧	規格	AC/DC 230V	
UL/C-UL				AC/DC 29.9V		
			TÜV	TBD		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格			QT AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。			○ ○
	表示	目視にて確認する。				○ ○
電氣的 性能	接触抵抗 	DC6V 以下、100mA（DC又は 1000 Hz） で測定する。	50 mΩ 以下			○ —
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上			○ —
機械的 性能	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。			○ —
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗:50mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○ —
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○ —
環境的 性能	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○ —
	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗:50mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○ —
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）				○ —
備考 （注1）通電時の温度上昇を含む。 （注2）結露のないこと。 （注3）基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。						
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
	2	DIS-H-00002838	TS. KUMAZAWA	TS. FUKUSHIMA	17. 05. 30	
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。				承認	KI. AKIYAMA	10. 11. 05
				検 図	OM. MIYAMOTO	10. 11. 05
				担 当	KT. ISHII	10. 11. 05
				製 図	KT. ISHII	10. 11. 05
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-330593-50-01		
	製 品 規 格 表		製品名	DF59-2P-2FC (50)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL667-0006-4-50		
					1/1	